

早良区会員案内 **令和8年度5月6日教士・錬士称号審査会申込要領**

審査会要項 別紙、福岡県剣道連盟案内要項の通り

審査会期日 別紙、福岡県剣道連盟案内要項の通り

審査会会場 別紙、福岡県剣道連盟案内要項の通り

申込方法 **早良区剣連で一括して福岡県連に申し込みます。**

申込締切 **令和8年2月24日 火曜日 締切厳守**

申込書送付先 〒819-0046
福岡市西区西の丘2-3-1-720
福永 秀樹

申込送付書類 下記2点郵送ください
①教士・錬士称号審査申込書
②小論文（教士・錬士）・・・所定書式にて論文のみ封筒に封印
③称号認定講習会受講書のコピー
④ゆうちょ銀行払込用紙のコピー

払込先口座 教士は21,400円（受審料）＋1,500円（事務費）＝22,900円を
錬士は18,000円（受審料）＋1,500円（事務費）＝19,500円を
下記口座に振り込んで下さい。

※通信欄に（教士or錬士）受審料と明記ください。

ゆうちょ銀行【口座記号番号】01700-1-153429

【口座名義】福岡市早良区剣道連盟(フクオカサワラケンドウレンメイ)

他金融機関から振込まれる際は次の内容をご指定ください。

【店番】179 【預金種目】当座 【口座番号】0153429

問合せ先 ①メール：sawara.kenren@gmail.com
②携 帯：福永秀樹（080-4695-3077）

その他詳細 次ページ以下、県連からの案内を参照してください

剣道称号「教士」審査会要項

全日本剣道連盟
福岡県剣道連盟

1. 申込対象者

剣道錬士七段受有者で、七段受有後2年以上を経過（令和6年5月31日以前に取得）した者。

2. 申込方法

- (1) 受審希望者は、所定の教士受審申請書に小論文を添え、都道府県剣道連盟に提出する。
- (2) 年齢基準は審査当日（5月6日）とする。

3. 都道府県剣道連盟の推薦

- (1) 申込者が提出した、教士受審申請書と小論文を受理する。
- (2) 都道府県剣道連盟会長は、申込者が称号・段級位審査規則第10条第2号の付与基準に該当し、かつ、称号・段位審査実施要領の「教士を受審しようとする者の備えるべき要件」(①～③)を満たしていると認めた場合、全剣連会長に候補者として推薦する。
- (3) 推薦方法は、候補者推薦書を作成して、受理した受審申請書と小論文（封印のまま）を添えて全剣連に送付する。

4. 申込締切 令和8年3月4日（水）

5. 申込先

〒812-0045 福岡市博多区東公園 8-3 福岡武道館
公益社団法人福岡県剣道連盟 事務局 山口 千草
電話 092-712-1890 FAX 092-712-1891

6. 審査の方法

下記の通り、課題に対する小論文提出の形式で実施し、小論文を採点のうえ審査会に付議して合否を決定する。

課題・書き方および提出方法

- (1) 剣道の課題 「剣道指導者としてのあり方」
*参考書籍「剣道指導要領」（全剣連発行）
- (2) 字数 800字以上1,200字以内
- (3) 用紙 400字詰め原稿用紙（市販のB4縦書き）
- (4) 書き方 用紙1～3行目に表題と登録都道府県・氏名を記し、4行目2段目より書くこと。必ずボールペンまたは万年筆を使用すること。原稿用紙の右上をホチキスで止めること。
- (5) 提出方法 封筒長3を使用し、表に「剣道称号教士受審」、裏に登録都道府県と氏名を表記し封印したものを登録剣道連盟へ提出すること。

7. 審査会期日 令和8年5月6日（水・休）

8. 審査料

各地域剣道連盟は、推薦と同時に全剣連審査料（含む消費税）1名につき、21,400円を下記口座いずれかに一括して振込むこと。

(1) 郵便振替番号 01750-2-109500

加入者 公益社団法人福岡県剣道連盟

(2) 福岡銀行 六本松支店 普通預金 No. 1082853

口座名 公益社団法人福岡県剣道連盟 代表理事 青柳 俊彦

9. 合格発表

審査終了後、合格者決定通知と証書を各都道府県剣道連盟に送付するほか、後日、全剣連月刊「剣窓」および全剣連ホームページ(<https://www.kendo.or.jp/>)に合格者の氏名を掲載する。

10. 個人情報保護法への対応

※ 以下を周知して下さい。

参加者の個人情報（登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等）は全日本剣道連盟および地方代表団体（各都道府県剣道連盟）が行事運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせた公表媒体（掲示用紙、ホームページ、剣窓等）に公表することがある。更に、普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

(1) 全剣連および報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書および関連ホームページ等で公開されることがある。

(2) 全剣連および報道機関等が撮影した映像が、中継・録画放映およびインターネットによる配信で公開されることがある。

(3) 全剣連の許可を受けた者によって、撮影された写真および映像が販売されることがある。

剣道称号「錬士」審査会要項

全日本剣道連盟
福岡県剣道連盟

1. 申込対象者

- (1) 剣道六段受有者で、受有後1年以上を経過（令和7年5月31日以前に取得）した者。
- (2) 剣道五段受有者で、受有後10年以上を経過（平成28年5月31日以前に取得）し、かつ、年齢60歳以上の者（称号・段級位審査規則第11条2項による特例）。

2. 申込方法

- (1) 受審希望者は、所定の錬士受審申請書に小論文を添え、都道府県剣道連盟に提出する。
- (2) 年齢基準は審査当日（5月6日）とする。

3. 都道府県剣道連盟の推薦

- (1) 申込者が提出した、錬士受審申請書と小論文を受理する。

小論文の内容

- ① 課題 平成19年3月14日制定の「剣道指導の心構え」の要点を記し、それをふまえたうえでのあなたの剣道修業について述べなさい。
*参考書籍「剣道指導要領」（全剣連発行）
- ② 字数 400字以上800字以内。
- ③ 用紙 400字詰め原稿用紙（市販のB4縦書き）用紙1～4行目に表題と登録都道府県・氏名を記し、5行目2段目より書くこと。必ずボールペンまたは万年筆を使用すること。2枚の原稿用紙は右上ホッチキスで止めること。（凡例参照）
- ④ 提出 封筒長3（長さが23.5cm・幅が12cm）の表に「剣道称号錬士受審」、裏に登録都道府県と氏名を表記し封印したもの。

- (2) 都道府県剣道連盟会長は、申込者が規則第10条第1号の付与基準に該当し、かつ、実施要領の「錬士を受審しようとする者の備えるべき要件」（①～③）を満たしていると認めた場合、全剣連会長に候補者として推薦する。なお規則第11条第2項の特例による推薦は特に厳選のこと。
- (3) 推薦方法は、候補者推薦書を作成して、受理した受審申請書と小論文（封印のまま）を添えて全剣連に送付する。

4. 申込締切 令和8年3月4日（水）

5. 申込先

〒812-0045 福岡市博多区東公園 8-3 福岡武道館
公益社団法人福岡県剣道連盟 事務局 山口 千草
電話 092-712-1890 FAX 092-712-1891

6. 審査の方法

(1) 小論文の審査

課題に対して適切な内容でまとめられているか、剣道に対する受け止め方と文章の表現能力等について審査を行う。

(2) 審査会による審査

小論文を採点のうえ審査会に付議して合否を決定する。

7. 審査会期日 令和8年5月6日(水・休)

8. 審査料

各地域剣道連盟は、推薦と同時に全剣連審査料(含む消費税)1名につき、18,000円を下記口座いずれかに一括して振込むこと。

(1) 郵便振替番号 01750-2-109500

加入者 公益社団法人福岡県剣道連盟

(2) 福岡銀行 六本松支店 普通預金 No. 1082853

口座名 公益社団法人福岡県剣道連盟 代表理事 青柳 俊彦

9. 合格発表

審査終了後、合格者決定通知と証書を各都道府県剣道連盟に送付するほか、後日、全剣連月刊「剣窓」および全剣連ホームページ(<https://www.kendo.or.jp/>)に合格者の氏名を掲載する。

10. 個人情報保護法への対応

※ 以下を周知して下さい。

参加者の個人情報(登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等)は全日本剣道連盟および地方代表団体(各都道府県剣道連盟)が行事運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせた公表媒体(掲示用紙、ホームページ、剣窓等)に公表することがある。更に、普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

(1) 全剣連および報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書および関連ホームページ等で公開されることがある。

(2) 全剣連および報道機関等が撮影した映像が、中継・録画放映およびインターネットによる配信で公開されることがある。

(3) 全剣連の許可を受けた者によって、撮影された写真および映像が販売されることがある。

申請番号

全剣連称号・段位様式第 4 号
令和 年 月 日

*都道府県剣道連盟で記入する。
*申請番号は若年順に記入する。

- 1. 剣道
- 2. 居合道
- 3. 杖道

教士 受審申請書 (本人用)

※ 試験会場

X

*該当するものに○印をする。

※社会体育上級認定者（追認者は除く）は
上記試験会場の記入は不要。

(申請都道府県剣道連盟) 福岡県剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段位審査規則[第11条第1項]に基づき、
剣道教士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

フリガナ

フリガナ

1 受審者氏名

印

(旧姓)

2 生年月日

西暦	年	月	日生	年齢	満	歳
----	---	---	----	----	---	---

3 性別

男 ・ 女

4 取得称号・段位

称号	錬士	段位	段
取得年月	西暦	年	月
登録県名	登録県名	登録県名	登録県名

顔写真を貼って
から提出し
てください
(3 cm × 4 cm)

5 全剣連番号

6 住所

〒

7 電話番号

	携帯番号	
--	------	--

8 職業

現職		前職	
----	--	----	--

※出来るだけ具体的にお書きください。(無職の方は前職を記入)

9 全剣連社会体育
上級認定年月

令和	年	月	認定
----	---	---	----

※上級認定者のみ記入

[剣歴] ※居合道は居合道歴、杖道は杖道歴を記入する。

申請番号

全剣連称号・段位様式第 5 号
令和 年 月 日

*都道府県剣道連盟で記入する。

*申請番号は若年順に記入する。

1. 剣道

2. 居合道

3. 杖道

錬士 受審申請書 (本人用)

*該当するものに○印をする。

(申請都道府県剣道連盟)

福岡県剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段位審査規則[第11条第1項]に基づき、
剣道錬士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

	フリガナ		フリガナ
1 受審者氏名		印	
		(旧姓)	
2 生年月日	西暦 年 月 日生	年齢 満 歳	
3 性別	男 ・ 女		
4 取得称号・段位	段 位 段		
取得年月	西暦 年 月 日		
登録県名	登録県名		
5 全剣連番号			
6 住所	〒		
7 電話番号		携帯番号	
8 職業			
9 全剣連社会体育 中級認定年月	令和 年 月 日 認定		
*認定者のみ記入			

特例錬士

- 1. 剣道
- 2. 居合道
- 3. 杖道

*該当するものに○印をする。

錬士 受審申請書 (本人用)

(申請都道府県剣道連盟)

福岡県剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段位審査規則[第11条第2項(五段受有者)]に基づき、剣道錬士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

1 受審者氏名	フリガナ フリガナ 印 (旧姓)
2 生年月日	西暦 年 月 日生 年齢満 歳
3 性別	男 ・ 女
4 取得段位	段位 五段
取得年月日	西暦 年 月 日
登録県名	登録県名
5 全剣連番号	
6 住所	〒
7 電話番号	携帯番号
8 職業	
9 賞罰の有無	
10 全剣連社会体育 中級認定年月 ※認定者のみ記入	平成 年 月 認定 令和

全日本剣道連盟
会長 真砂 威 殿

特例錬士

- 1. 剣道
- 2. 居合道
- 3. 杖道

*該当するものに○印をする。

福岡県剣道連盟

会長 青柳 俊彦 印

錬士候補者推薦書

今般、下記の者を全日本剣道連盟称号・段位審査規則[第11条第2項(五段受有者)]に基づき錬士候補者として特に推薦いたしますので、審査願います。

フリガナ 氏名 生年月日				全剣連番号	
本籍	西暦 年 月 日 満 歳			性別 男・女	[職業]
現住所	〒				[連盟役員]
五段取得 年月日	西暦 年 月 日	五段取得 剣道連盟			[最終学歴]
[職歴]					
[剣歴]					
[斯道への功績]					
[剣連認定講習会実績]					

[推薦の特別な理由]

◎楷書・簡条書で正確にこの用紙内に記入してください。

段位・称号審査料払込書

令和 年 月 日 実施の段位・称号審査については、申込書を添え、審査料を下記のとおり納入します。

段位・称号	審査料	申込者数	合計金額
段	円	名	円
段	円	名	円
段	円	名	円
士	円	名	円
士	円	名	円
合 計			円

※納入方法（下記のいずれかに○印をつけてください）

- ① 現金（申込書と同時に納入）
- ② 銀行振込
- ③ 現金書留郵送

※銀行振込の場合は、下記のいずれかの口座をお願いします。

*福岡銀行 六本松支店 普通口座・・・1082853
公益社団法人福岡県剣道連盟 代表理事 青柳俊彦

*ゆうちょ銀行 01750-2-109500
公益社団法人福岡県剣道連盟